

示差走査熱量計システム

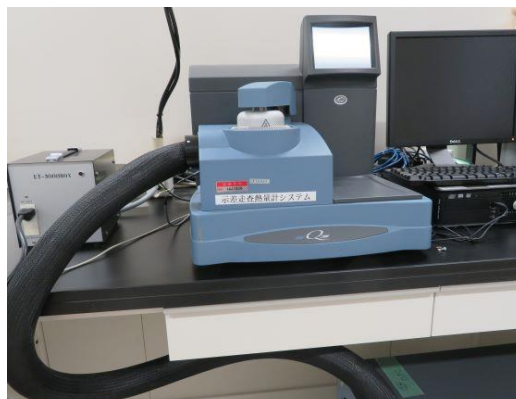
【メーカー】 ティー・エイ・インスツルメント・ジャパン(株)

【型番】 DSC Q200

【設置場所】 理工学部8号館2階206

【仕様】

- ・ 温度範囲：-90°C～725°C
- ・ 温度正確度：+/-0.1°C
- ・ 温度精度：+/-0.05°C
- ・ 熱量再現性（インジウム金属）：+/-0.1%
- ・ 熱量精度(インジウム金属)：+/-0.1%
- ・ 感度：0.2 μW



機器説明

示差走査熱量計(DSC)は、一定の熱を与えながら、基準物質と試料の温度を測定して、試料の熱物性を温度差として捉え、試料の状態変化による吸熱反応や発熱反応を測定する装置です。

DSCによる熱物性測定は溶融のような単純な熱による状態変化の反応だけでなく、構造の相転移、結晶化などを把握することを可能とし、高分子材料、有機材料、金属、セラミックなどの物性評価に広く応用されています。